



2021

THE NISHIO SHINKIN BANK REPORT

《にしん》レポート

2021年度上半期

令和3年4月1日～令和3年9月30日



西尾信用金庫

●当金庫のウェブサイト
(ディスクロージャー誌の掲載ページ)
<https://www.shinkin.co.jp/nishio/>
スマートフォン等からのアクセスはこちら▶



基本方針等

基本方針

中小企業のための専門金融機関として、中小企業の堅実な育成発展に努め、また広く国民大衆のための地域金融機関として、その生活の向上と地域経済の健全な振興発展に貢献する。

経営理念

お客さまのいちばん身近な存在として、地域とつながり地域に貢献し、地域とともに成長・発展していく。

経営ビジョン

- 1.お客さまとの永続的な取引を目指し、お客さまとの絆をつくる。
- 2.風通しがよく働きがいのある職場をつくり、職員の夢への挑戦を応援する。
- 3.健全で堅実な経営に努め、地域の持続的発展に取り組む。

スローガン
(3つのにしん)

1 お客さまから頼りにされるにしん

2 働きがいのあるにしん

3 地域とつながり地域に貢献するにしん

ゴール

「お客さまから選ばれる・
お客さまが紹介したくなる“にしん”」

現況

西尾信用金庫

令和3年9月30日現在

本店所在地 愛知県西尾市寄住町洲田51番地

ホームページ <https://www.shinkin.co.jp/nishio/>

設立年月日 大正2年10月1日

出資金 788百万円

理事長 近藤 実

常勤役員数 781人

店舗数 50か店

預金積金 1兆3,813億円

目次

基本方針等・現況	1	05 地域のみなさまのご利用状況	6
01 SDGs・DXに関する取組状況について	2	06 自己資本の構成等に関する事項	6
02 新型コロナウイルスに関する支援・対策	3	07 にしんの有価証券等の 時価情報はこのようになっております。	10
03 地域活性化・地域貢献・その他のトピックス	4	08 にしんの不良債権についてご説明いたします。	10
04 上半期の業績等に関する事項	5		

SDGs・DXに関する取組状況について

本店・本部建物の空調設備更新によるCO₂排出量削減

当庫カーボンニュートラルに向けた取組の一つとして本店・本部建物の空調設備の熱源を今までのA重油からLPガスへ転換するための設備更新を行いました。これにより年間約30tのCO₂排出量が削減できます。



LPGタンク

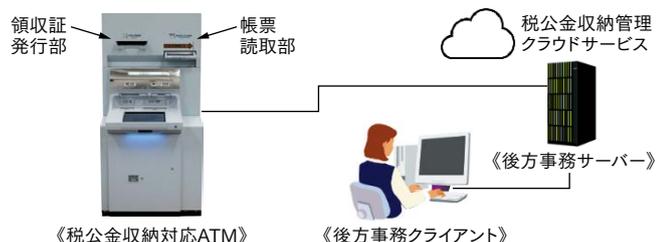


冷水水発生機

令和3年6月14日

ATMで税公金の取扱いサービス開始

ATMで税公金などの払込みの取扱いを開始(6月14日から本店営業部ロビー内設置)しました。ATMで税金や公共料金など各種料金をキャッシュカードまたは現金で支払うことができ、各種払込票を自動判別できる機能が付いた税公金ATMの取扱いは、全国の信用金庫で初めての取組みとなりました。



令和3年6月14日

LGBT／育休対応住宅ローン

令和3年6月14日よりLGBTと育児休業等に対応した住宅ローンの取扱いを開始しました。当庫では同性パートナーの方々に対する住宅ローンを通じ、性別や性的指向・性自認等に基づく差別や不利益がない、多様な社会の実現に貢献してまいります。また、男女共に仕事と子育て・介護を両立する環境が整備される中で、育児・介護休業等の取得を踏まえた返済計画など、お客様の立場に立って対応してまいります。

令和3年10月1日

障がい者の絵画を全店に展示

SDGsへの取組の一環として、高齢者福祉事業や障がい者福祉事業を総合的に行っている社会福祉法人観寿々会様の協力をいただき、施設を利用している障がい者の作品を全店の応接室に展示させていただきました。



令和3年4月12日

にしんSDGs応援ローン

SDGsの趣旨に賛同し、持続可能な地域社会づくりや地域貢献、地方創生に積極的に取組むお客様の多様なニーズに応えるべく、令和3年4月12日より「にしんSDGs応援ローン」を取扱いしております。地域とつながり地域に貢献し、地域とともに成長・発展していくことに関する取組みを推進してまいります。

令和3年10月1日

「愛知県SDGs登録制度」への登録

令和3年9月に創設された「愛知県SDGs登録制度」に登録申請し、当金庫も登録されました。「にしんSDGs宣言」に掲げるゴールを目指すとともに、お取引先や地域課題の解決に努めてまいります。



令和3年11月15日

にしん金利優遇定期積金「希望」の発売

SDGsへの取組の一環として、金利優遇定期積金「希望」を発売し、発売総額(契約額)の0.01%相当額を、愛知県が創設した「子どもが輝く未来基金」に寄付を行い、貧困に苦しむ子どもたちの支援に役立てていただきます。また、ご契約をいただいたお客さまには、社会福祉法人観寿々会利用者の作品の図柄のBOXティッシュ、および障がいをもった方に包装していただいたトイレトペーパーをプレゼントします。



新型コロナウイルスに関する支援・対策

令和3年9月17日～、10月15日～

コロナワクチン職域接種の実施

福利厚生の一環として、職員及びその家族に対して職域接種を実施しました。また、地域貢献として、西尾商工会議所の会員企業様、西尾市内の教育関係者様も対象とし、約2,000人がモデルナ製ワクチンを接種しました。この活動に対し、西尾商工会議所より感謝状を贈呈されました。

【実施期間】	第1回目接種日 9/17～9/30	
	第2回目接種日 10/15～10/28	
【場所】	西尾信用金庫 本店1階会議室	
【対象者】	西尾信用金庫職員とその家族	495名
	西尾商工会議所の会員様	1,047名
	西尾市内の教育関係者様 等	495名
	合計	1,969名



令和3年6月1日～9月30日

「新型コロナ感染症対策応援定期預金パート3」を発売

新型コロナ感染症患者を受け入れる医療従事者の方々に応援するため発売しました。また発売総額の0.01%相当額である845万円を「あいち医療応援基金」に寄付させていただくこととしました。

この寄付により、昨年発売したパート1、2の寄付13,336,077円と合わせて、同基金への寄付は総額21,786,077円となりました。



令和3年9月13日、22日、28日、10月7日

お取引先事業者のデジタル化実現に向けたセミナーの開催

コロナ禍で事業環境のデジタル化が急速に進む中、お取引先事業者のデジタル化実現に向けた情報提供を目的として、「デジタル化のための人材活用WEBセミナー」と愛知県立大学ICTテクノポリス研究所 神谷所長をお招きし「にしんIoT活用セミナー」を合計4回開催しました。



令和3年6月1日

「牛乳の日」PRセレモニーの開催

SDGs及び新型コロナウイルス対策への取組みの一環として、同感染症の影響を受け、学校給食への供給停止を余儀なくされた西尾市内の酪農家への支援として、給食用牛乳を購入し職員に配布しました。6月1日に愛知県酪農農業協同組合西尾支所様より、「牛乳の日」のPR活動および当金庫へのお礼として、牛乳パック 300本を寄贈していただき、職員へ配布しました。



新型コロナウイルス感染症に係る金融支援

新型コロナウイルス感染症の影響拡大を受け、「新型コロナウイルス感染症(COVID19)対策特別融資」「危機対応特別私募債」「新型コロナウイルス感染症対策資本金ローン」、国の全国統一制度である「伴走支援型特別保証」等の取扱いを行っております。その他様々な制度を利用した新規融資や貸付条件の変更など事業資金のみならず住宅ローンや個人ローンに関する資金繰り相談も承っております。

● 新型コロナウイルス感染症対策融資等の状況(令和3年9月末現在) 単位:件,百万円

新型コロナウイルス感染症対策融資		危機対応特別私募債	
実行件数	実行金額	取扱件数	取扱金額
5,142	88,365	3	250

地域活性化・地域貢献・その他のトピックス

「にしおマラソン2022」にスペシャルパートナーとして協賛

2022年3月6日(日)に「にしおマラソン2022」が西尾市合併10周年記念事業として開催されます。当庫はスポーツ振興を通じた地方創生の社会貢献の一環として、当大会のスペシャルパートナー契約を結び、500万円協賛いたしました。



令和3年10月1日

振込手数料の引下げ

令和3年10月1日(金)より、金融機関相互間手数料の廃止及び信用金庫内国為替制度運営費が導入されることを踏まえ、他行庫宛振込手数料を改定いたしました。今後ともより一層のサービス向上に努めてまいります。

【改定日】 令和3年10月1日(金)

【改定内容】

区分		他金融機関宛	改定後(値下げ額)	
振込	窓口振込	依頼書渡	3万円未満 660円	605円(▲55円)
			3万円以上 880円	770円(▲110円)
	ATM振込	現金	3万円未満 440円	385円(▲55円)
			3万円以上 660円	550円(▲110円)
		キャッシュカード	3万円未満 330円	275円(▲55円)
			3万円以上 550円	440円(▲110円)
インターネット振込	個人・法人	3万円未満 330円	275円(▲55円)	
		3万円以上 550円	440円(▲110円)	
ファーム&ホームバンキングFD交換	データ渡等	3万円未満 330円	275円(▲55円)	
		3万円以上 550円	440円(▲110円)	

令和3年6月28日

PayPay株式会社との業務提携

新型コロナウイルス感染症拡大により非接触決済需要が高まっている中、事業を営むお客さまのキャッシュレス化推進を目的として、令和3年5月にPayPay株式会社と業務提携契約を締結しました。愛知県内の金融機関で、同社と加盟店加入における契約を締結したのは、当金庫が初めてとなります。



令和3年6月10日、16日、8月25日、26日

「事業再構築補助金 & ものづくり補助金解説セミナー」の開催

「事業再構築補助金」と「ものづくり補助金」の補助金制度について徹底解説するセミナーを4回開催しました。



令和3年10月11日

2021-22シーズン・エアリービーズ応援定期預金の発売

地域貢献活動の一環として、当金庫の地元西尾市を本拠地とする「デンソーエアリービーズ」を応援するため、「2021-22シーズン・エアリービーズ応援定期預金」を発売しました。

デンソーエアリービーズが躍進を遂げ、ついに全日本選手権で優勝！うれしい仲夏祭り！
デンソーエアリービーズ 応援定期預金
 年利0.005%
 2021年10月1日～2022年3月31日(予定)

上半期の業績等に関する事項

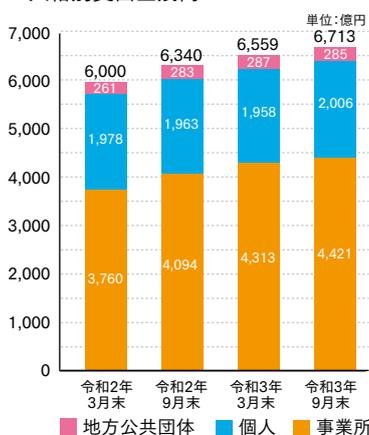
貸出金に関する事項

貸出金残高
6,713億円(前年同期比372億円、5.88%増)

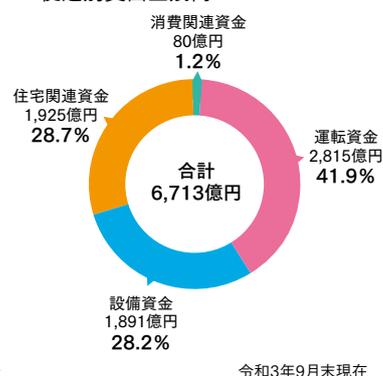
地元の事業者のお客さまや個人のお客さま等への貸出金は6,713億円、預貸率(預金積金に対する貸出金の割合)は48.60%となりました。

事業者のお客さまには、設備・運転等の事業資金、個人のお客さまにはマイカーの購入、住宅の新築・増改築などの資金に、また、地方公共団体には公共施設の整備等の資金としてご利用いただくなど、お客さまの様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しています。

● 人格別貸出金残高



● 使途別貸出金残高



また、貸出金のほかにも、お客さまの資金ニーズにお応えするために、私募債も取扱っています。

貸出以外の運用に関する事項

有価証券残高
5,943億円(前年同期比506億円、9.32%増)

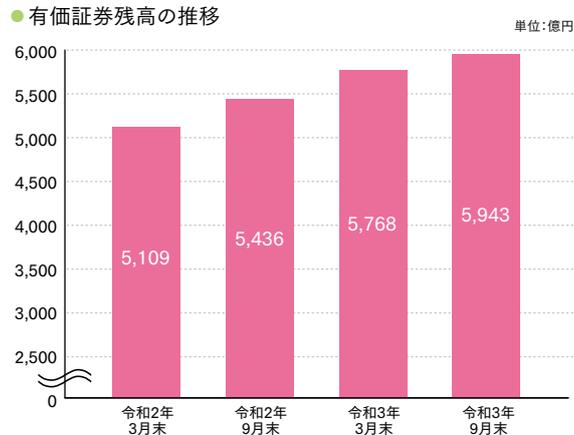
● 預金積金に対する有価証券の割合…43.02%

お客さまからお預かりした預金積金は、融資による運用のほか、預け金、有価証券等への運用も行っています。

預け金の大半は信金中央金庫への定期預け金です。有価証券は、国債・地方債・公社公団債・高格付の事業債など安全性・流動性の高い債券での運用に努めています。

なお、有価証券残高の推移は下表のとおりです。

● 有価証券残高の推移



地域のお客さまからの預かり資産

国債など預金積金以外もお取り扱いしております。

● 預かり資産残高

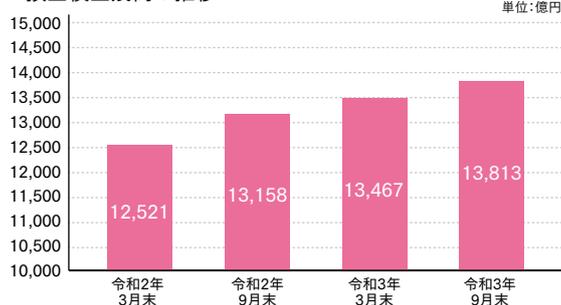
令和3年9月末	
国債	937
地方債	0
投資信託(401K含む)	13,673
合計	14,610

預金積金に関する事項

預金積金残高
1兆3,813億円(前年同期比655億円、4.9%増)

個人のお客さまのご利用の増加に加え、当金庫への信頼を背景に、地方公共団体からお預けいただいた金額も順調に増加したことにより、前年同期に比べ655億円増額しました。

● 預金積金残高の推移

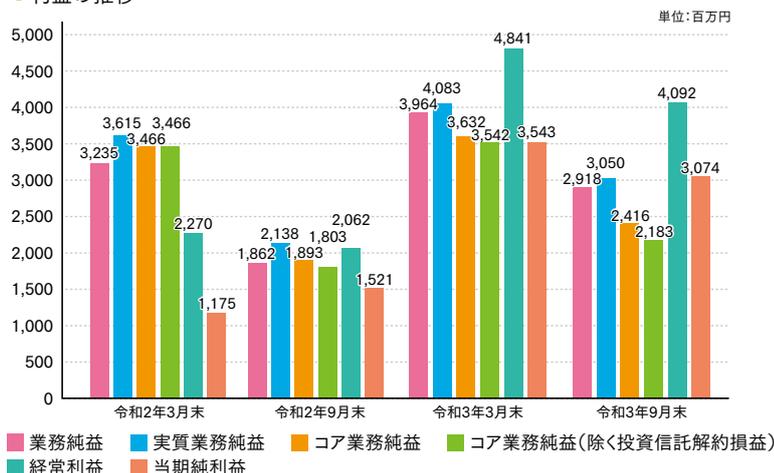


損益に関する事項

業務純益	2,918百万円(前年同期比)	56.69%増
実質業務純益	3,050百万円(前年同期比)	42.64%増
コア業務純益	2,416百万円(前年同期比)	27.63%増
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	2,183百万円(前年同期比)	21.08%増
経常利益	4,092百万円(前年同期比)	98.45%増
当期純利益	3,074百万円(前年同期比)	102.02%増

貸出金、有価証券の残高増加を主要因に資金運用収益が増加、さらに国債等債券および株式等の売買損益等が増加し、各種損益は前年同期を大幅に上回りました。

● 利益の推移



地域のみなさまのご利用状況

資金ニーズへの対応

お客さまからお預入れいただいた預金積金につきましては、次の「業種別貸出状況」にありますとおりお客さまの様々な資金ニーズに応え、地域経済の活性化に資するために、円滑な資金供給を行う形でお客さまや地域社会に還元しています。

●業種別貸出状況

預金積金に対する
貸出金の割合…48.60%

地方公共団体 285億円 4.25%

その他のサービス 147億円 2.19%

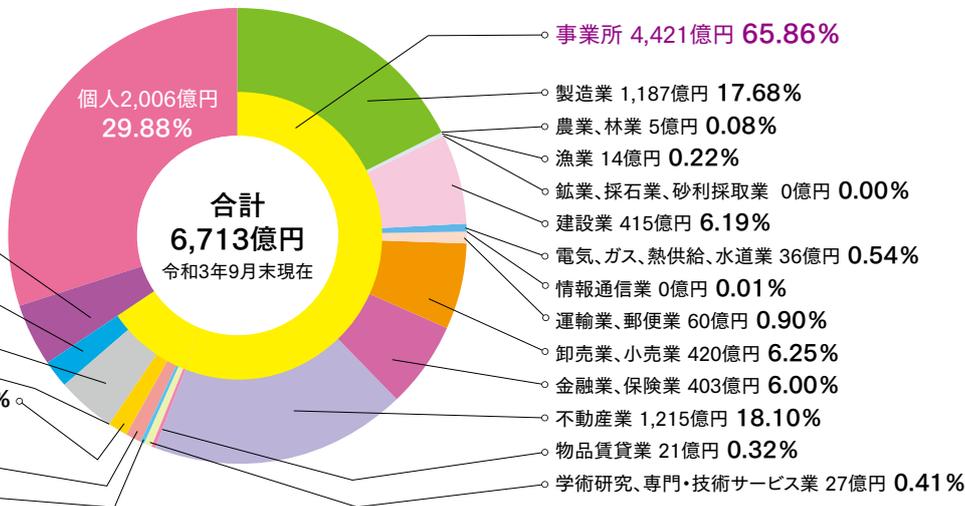
医療、福祉 267億円 3.98%

教育、学習支援業 6億円 0.09%

生活関連サービス業、娯楽業 89億円 1.33%

飲食業 80億円 1.19%

宿泊業 19億円 0.28%



中小企業の経営支援に関する取組方針と態勢整備の状況

当金庫では、個々のお取引先が抱える問題を十分に把握させていただき、必要に応じ、その事業性を評価させていただいております。その上で、実態に応じてコンサルティング機能を発揮して、お取引先ごとに異なる経営課題への解決に向けたご協力をさせていただいております。併せて、各種の資金需要に対しても、積極的に取り組む方針としております。

この実現のため、本部に経営支援に関する専門の担当部署として「お客さま支援部」を設置し、中小企業診断士資格を有する職員が、お取引先のライフステージに応じた課題解決へのご協力をさせていただいております。加えて、必要に応じ、外部機関や外部専門家とも連携・協調し、これらの機能を活用して経営支援に取り組むなど、態勢の強化を図っております。

なお、従来の「お客さま支援部」は「企業支援課」、「地域支援課」からなりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた売上の減少など、お取引先の様々な経営課題をワンストップでご相談可能な窓口である「経営サポートプラザ」を令和2年10月に新たに設置しました。また、ポストコロナにおいてお取引先に対する伴走型支援を強力に推し進めるため、令和3年4月に「地域支援課」を分離し「お客さま支援部」をお取引先の業況回復、経営改善支援に特化した体制といたしました。一方、分離した「地域支援課」については、新たに「地域振興部(地域振興課)」を設置し、地域経済の活性化、地域ネットワークの強化に努めることとし、各役割に応じた機能特化を図っております。

中小企業の経営課題への取組状況

ポストコロナに向け、伴走型支援によりお取引先の経営課題を把握・共有し、以下のライフステージに応じた本業支援を行いました。

- 創業期
 - ・創業支援
- 成長・安定期
 - ・ビジネスマッチング
 - ・事業再構築補助金などの申請書作成支援
 - ・人材紹介支援
 - ・事業承継に関する支援
- 再生期等
 - ・経営改善のために必要な資金の融資

自己資本の構成等に関する事項

《にしん》の自己資本比率(単体)・自己資本総額について

●極めて健全な経営体質

「自己資本比率」とは、貸出金などの資産(各資産についてそれぞれのリスクの割合に応じて一定率を乗じたもの)に対する自己資本の割合で、金融機関の健全性を表すとともに、体力の強さを示しています。

信用金庫の自己資本比率は、法令により「4%以上」であることが求められていますが、《にしん》の令和3年9月末の自己資本比率は18.04%と、基準の4%を大きく上回っており、経営体質は極めて健全です。

なお、資産から繰延税金資産(841百万円)を除いた場合でも、自己資本の額は110,361百万円、自己資本比率17.90%となり、何ら問題のない水準であることを申し添えます。

●自己資本比率・自己資本総額の推移



単体自己資本の構成に関する開示事項

単位：百万円、%

項 目	令和2年9月末	令和3年3月末	令和3年9月末
コア資本に係る基礎項目(1)			
普通出資又は非累積的永久優先出資に係る会員勘定の額	104,544	106,518	109,591
うち、出資金及び資本剰余金の額	793	792	790
うち、利益剰余金の額	103,751	105,773	108,800
うち、外部流出予定額(△)	—	47	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	2,354	2,197	2,327
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	2,354	2,197	2,327
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価格の差額の45パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—	—
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	106,899	108,716	111,919
コア資本に係る調整項目(2)			
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	155	152	152
うち、のれんに係るものの額	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	155	152	152
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—
前払年金費用の額	516	510	562
自己保有普通出資等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通出資等の額	—	—	—
信用金庫連合会の対象普通出資等の額	—	—	—
特定項目に係る10パーセント基準超過額	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—
特定項目に係る15パーセント基準超過額	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通出資等に該当するものに関連するものの額	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	672	662	715
自己資本			
自己資本の額((イ)-(ロ)) (ハ)	106,227	108,054	111,203
リスク・アセット等(3)			
信用リスク・アセットの額の合計額	566,396	577,693	593,645
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△ 1,425	△ 1,425	△ 1,425
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△ 1,425	△ 1,425	△ 1,425
うち、上記以外に該当するものの額	—	—	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8パーセントで除して得た額	22,723	22,765	22,765
信用リスク・アセット調整額	—	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—	—
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	589,119	600,458	616,410
自己資本比率			
自己資本比率((ハ)/(ニ))	18.03%	17.99%	18.04%

(注) 自己資本比率の算出方法を定めた「信用金庫法第89条第1項において準用する銀行法第14条の2の規定に基づき、信用金庫及び信用金庫連合会がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成16年金融庁告示第21号)」に基づき算出しております。なお、当金庫は国内基準により自己資本比率を算出しております。

単体自己資本の充実度に関する事項

単位:百万円

項 目	令和2年9月末		令和3年3月末		令和3年9月末	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ.信用リスクアセット・所要自己資本の額の合計	566,396	22,655	577,693	23,107	593,645	23,745
1 標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	538,407	21,536	542,845	21,713	552,101	22,084
(i)ソブリン向け	3,462	138	3,289	131	3,149	125
(ii)金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	63,715	2,548	60,824	2,432	60,956	2,438
(iii)法人等向け	210,497	8,419	214,061	8,562	213,956	8,558
(iv)中小企業等・個人向け	95,811	3,832	95,797	3,831	97,864	3,914
(v)抵当権付住宅ローン	37,270	1,490	36,392	1,455	36,623	1,464
(vi)不動産取得等事業向け	51,388	2,055	53,162	2,126	52,570	2,102
(vii)3か月以上延滞等	65	2	131	5	71	2
(viii)その他	76,196	3,047	79,186	3,167	86,908	3,476
2 証券化エクスポージャー	—	—	—	—	—	—
3 リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー	29,413	1,176	36,273	1,450	42,969	1,718
ルック・スルー方式	25,635	1,025	32,115	1,284	39,277	1,571
マンドート方式	3,778	151	4,157	166	3,692	147
蓋然性方式(250%)	—	—	—	—	—	—
蓋然性方式(400%)	—	—	—	—	—	—
フォールバック方式(1250%)	—	—	—	—	—	—
4 経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	—	—	—	—	—	—
5 他の金融機関等の対象資本調達手段に係るエクスポージャーに係る経過措置によりリスク・アセットの額に算入されなかったものの額	△ 1,425	△ 57	△ 1,425	△ 57	△ 1,425	△ 57
6 CVAリスク相当額を8%で除して得た額	—	—	—	—	—	—
7 中央清算機関関連エクスポージャー	0	0	0	0	0	0
ロ.オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	22,723	908	22,765	910	22,765	910
ハ.単体総所要自己資本額(イ+ロ)	589,119	23,564	600,458	24,018	616,410	24,656

(注) 1. 所要自己資本の額=リスクアセット×4%

2. 「エクスポージャー」とは、資産(派生商品取引によるものを除く)並びにオフ・バランス取引及び派生商品取引の与信相当額等のことです。

3. 「ソブリン」とは、中央政府、中央銀行、地方公共団体、我が国の政府関係機関、土地開発公社、地方住宅供給公社、地方道路公社、外国の中央政府以外の公共部門(当該国内においてソブリン扱いになっているもの)、国際開発銀行、国際決済銀行、国際通貨基金、欧州中央銀行、欧州共同体のことです。

4. 「3か月以上延滞等」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している債務者に係るエクスポージャー及び「ソブリン向け」、「金融機関及び第一種金融商品取引業者向け」、「法人等向け」においてリスク・ウェイトが150%になったエクスポージャーのことです。

5. 当金庫は基礎的手法によりオペレーショナル・リスク相当額を算定しています。

■オペレーショナル・リスク相当額(基礎的手法)の算定方法

粗利益(直近3年間のうち正の値の合計額)×15%

直近3年間のうち粗利益が正の値であった年数

6. 単体総所要自己資本額=単体自己資本比率の分母の額×4%

信用リスクに関する事項 リスク・ウェイトのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く

● 信用リスクに関するエクスポージャー及び主な種類の期末残高<地域別・業種別・残存期間別>

単位:百万円

エクスポージャー区分 地域区分 業種区分 期間区分		信用リスクエクスポージャー期末残高								3ヵ月以上延滞 エクスポージャー	
				貸出金、コミットメント及びその他の デリバティブ以外のオフ・バランス取引		債券等		デリバティブ取引			
		令和2年9月末	令和3年9月末	令和2年9月末	令和3年9月末	令和2年9月末	令和3年9月末	令和2年9月末	令和3年9月末		
国	内	1,399,870	1,445,412	636,626	673,823	763,243	771,588	—	—	54	465
国	外	29,279	27,717	—	—	29,279	27,717	—	—	—	—
地域別合計		1,429,149	1,473,129	636,626	673,823	792,522	799,306	—	—	54	465
製造業		157,827	162,651	111,443	119,770	46,383	42,881	—	—	—	76
農業、林業		593	635	593	635	—	—	—	—	—	—
漁業		1,835	1,568	1,835	1,568	—	—	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業		102	86	102	86	—	—	—	—	—	—
建設業		38,640	48,862	35,819	46,018	2,820	2,843	—	—	16	—
電気・ガス・熱供給・水道業		24,253	27,232	4,814	5,333	19,439	21,899	—	—	—	—
情報通信業		11,154	7,340	59	104	11,095	7,236	—	—	—	—
運輸業、郵便業		66,550	60,168	5,986	6,547	60,564	53,621	—	—	—	—
卸売業、小売業		50,884	50,994	40,318	42,837	10,565	8,156	—	—	7	99
金融・保険業		403,474	399,173	38,130	40,532	365,343	358,640	—	—	—	—
不動産業		146,394	149,305	122,577	125,411	23,816	23,893	—	—	—	286
物品賃貸業		2,719	2,285	2,637	2,185	81	100	—	—	—	—
学術研究、専門・技術サービス業		2,920	3,561	2,920	3,561	—	—	—	—	—	—
宿泊業		2,108	2,036	2,008	1,936	100	100	—	—	—	—
飲食業		7,097	8,413	7,097	8,413	—	—	—	—	30	—
生活関連サービス業、娯楽業		10,617	10,607	9,742	9,724	875	883	—	—	—	—
教育、学習支援業		835	917	735	834	100	83	—	—	—	—
医療、福祉		26,504	29,193	26,478	29,163	25	30	—	—	—	1
その他のサービス		15,372	17,588	14,202	16,248	1,169	1,340	—	—	—	—
国・地方公共団体等		256,105	275,084	28,373	28,634	227,731	246,449	—	—	—	—
個人		180,748	184,274	180,748	184,274	—	—	—	—	—	—
その他		22,408	31,145	—	—	22,408	31,145	—	—	—	—
業種別合計		1,429,149	1,473,129	636,626	673,823	792,522	799,306	—	—	54	465
1年以下		293,723	270,709	125,357	133,713	168,365	136,996	—	—	—	—
1年超3年以下		370,909	402,906	94,235	98,077	276,673	304,828	—	—	—	—
3年超5年以下		162,890	105,564	76,992	84,387	85,897	21,176	—	—	—	—
(5年超7年以下)①		74,564	83,216	61,353	70,836	13,211	12,379	—	—	—	—
(7年超10年以下)②		166,563	201,757	80,818	86,823	85,745	114,933	—	—	—	—
(10年超)③		265,320	294,496	197,815	199,520	67,504	94,976	—	—	—	—
5年超		506,449	579,470	339,987	357,180	166,461	222,289	—	—	—	—
期間の定めのないもの		95,176	114,477	52	463	95,123	114,014	—	—	—	—
残存期間別合計		1,429,149	1,473,129	636,626	673,823	792,522	799,306	—	—	—	—

(注) 1. オフ・バランス取引は、デリバティブ取引を除きます。

2. 「3ヵ月以上延滞エクスポージャー」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から3ヵ月以上延滞している債務者に係るエクスポージャーのことです。

3. 上記の「その他」は、裏付となる個々の資産の全部又は一部を把握することが困難な投資信託等及び業種区分に分類することが困難なエクスポージャーです。具体的には現金、投資信託、債権中金出資金、未取利息等が含まれます。

4. 業種別区分は日本標準産業分類の大分類に準じて記載しております。

金利リスクに関する事項(単体)

IRBB1:金利リスク

単位:百万円

	△EVE		△NII	
	令和2年9月末	令和3年9月末	令和2年9月末	令和3年9月末
上方パラレルシフト	49,177	55,823	2,492	2,779
下方パラレルシフト	0	0	0	0
スティープ化	36,249	41,132		
フラット化				
短期金利上昇				
短期金利低下				
最大値	49,177	55,823	2,492	2,779
	令和2年9月末		令和3年9月末	
自己資本の額	106,227		111,203	

にしんの有価証券等の時価情報は このようになっております。

● 有価証券の時価情報

- 1. 売買目的有価証券 該当ありません。
- 2. 満期保有目的の債券 該当ありません。
- 3. その他有価証券

単位:百万円

種 類	令和3年3月末			令和3年9月末			
	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額	
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	15,311	10,528	4,782	15,066	10,022	5,044
	債 券	309,234	304,156	5,077	326,375	321,720	4,654
	国 債	67,590	65,811	1,778	64,342	62,453	1,888
	地 方 債	95,845	94,597	1,248	116,326	115,298	1,028
	社 債	145,798	143,748	2,050	145,705	143,968	1,736
	そ の 他	110,831	101,267	9,564	125,652	114,618	11,034
小 計	435,377	415,953	19,424	467,094	446,361	20,733	
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	1,305	1,337	△31	1,590	1,658	△67
	債 券	110,254	111,452	△1,197	85,304	85,981	△676
	国 債	30,875	31,491	△616	31,202	31,548	△346
	地 方 債	45,456	45,600	△143	26,522	26,600	△77
	社 債	33,922	34,360	△437	27,580	27,832	△252
	そ の 他	19,587	20,122	△535	29,842	30,225	△383
小 計	131,147	132,912	△1,765	116,737	117,865	△1,127	
合 計	566,524	548,865	17,659	583,832	564,227	19,605	

(注) 1. 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表に含めておりません。

● 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

単位:百万円

	令和3年3月末 貸借対照表計上額	令和3年9月末 貸借対照表計上額
子会社・子法人等株式	122	122
非 上 場 株 式	719	729
投 資 信 託	8,338	8,571
組 合 出 資 金	1,152	1,091
合 計	10,333	10,515

(注) 1. 子会社・子法人等株式、非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから時価開示の対象とはしていません。
2. 投資信託のうち、時価を把握することが極めて困難と認められるものについては、時価開示の対象とはしていません。
3. 組合出資金のうち組合財産が非上場株式など時価を把握することが極めて困難と認められるもので構成されているものについては、時価開示の対象とはしていません。

● 金銭の信託の時価情報

1. 運用目的の金銭の信託

単位:百万円

令和3年3月末		令和3年9月末	
貸借対照表計上額	当事業年度の含まれた差額	貸借対照表計上額	当事業年度の含まれた差額
520	21	534	13

(注) 貸借対照表計上額は、期末日における市場価格等に基づいております。

3. その他の金銭の信託

単位:百万円

令和3年3月末					令和3年9月末				
貸借対照表計上額	取得原価	差額	うち貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	うち貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	貸借対照表計上額	取得原価	差額	うち貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	うち貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの
0	0	0	0	—	0	0	—	—	—

(注) 「うち貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの」「うち貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの」はそれぞれ「差額」の内訳です。

2. 満期保有目的の金銭の信託 該当ありません。

にしんの不良債権について ご説明いたします。

《にしん》は、「地域社会の発展に貢献する」という社会的使命を安定的に果たしていくために、資産の内容を健全化することは欠かすことのできない最重要経営課題の一つと考え、不断の努力をはらっています。こうした結果、令和3年9月末現在の金融再生法に基づく不良債権額は174億70百万円、全体に占める比率は2.58%になりました。

● 金融再生法に基づく開示債権の状況

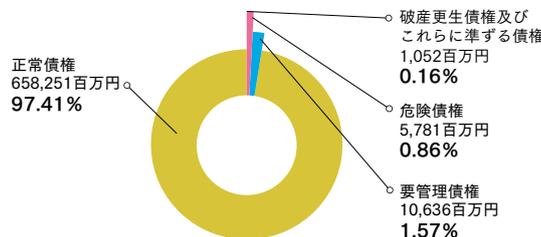
単位:百万円、%

区 分	令和3年3月末	令和3年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,268	1,052
危 険 債 権	5,729	5,781
要 管 理 債 権	10,247	10,636
上 記 合 計 (A)	17,244	17,470
正 常 債 権	642,649	658,251
合 計(B)	659,894	675,722
比 率 (A/B)	2.61	2.58

(注) 開示の対象は貸出金、貸出金に準ずる債権(債務保証見返、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、貸付有価証券)及び当金庫保証付私債券です。

● 正常債権と不良債権の比率

令和3年9月末



●●事務所

■店舗一覧

(令和3年9月30日現在)

Table with 4 columns: Store Name, Location, Phone Number, and Branch Type. Lists various branches across different cities like Nishino, Anabiki, and Okazaki.

◆外貨両替取扱店 □外貨両替取扱次店 ■窓口昼時間休業店舗 休業時間11:30~12:30 ATMは土曜・日曜・祝日も全店で営業しています。

Table showing operating hours for different branches: Nishino City Branch Office, Nishino City Branch Office (Branch Office), and Nishino City Branch Office (Branch Office).

■店舗外自動機器

(令和3年9月30日現在)

Table listing external ATMs and other services across various cities including Nishino, Anabiki, Okazaki, and Higashi.

自動機器設置状況 令和3年9月30日現在 ATM(当金庫設置の現金自動預払機)124台

Advertisement for the West Tailor's Network app, including a QR code and contact information.